STEFAN KALMERs

VOICES IN TIME

ROCK&JAZZCHOR MÜNCHEN

豊かな響き、ノリのいいグルーヴィー・サウンド、陽気なリズムで
数々の賞に輝いてきた「ボイシズ・イン・タイム」。
シュテファン・カルマー指揮のアンサンブル「ボイシズ・イン・タイム」は心を揺さぶるアカペラコーラスの音楽で、コンサートを忘れがたい体験にしてくれます。

1996年、シュテファン・カルマーによって結成され、今やヨーロッパで最も成功を収めているロック・ジャズコーラスの一つ、ボイシズ・イン・タイム。結成から20年以上経た現在でも、世界的なヒット曲から知られざる作品、そしてロック、ポップス、ジャズといった既成のジャンルの境界を超え、様々な様式を一つに合わせた作品まで、常に高度なアレンジで変化に富んだプログラムを組むという結成当初の姿勢は失われていません。ラグ・アンド・ボーマンやアデル、エド・シーランの最新のソングに新しい解釈を加えた演奏を聴けたり、レナード・コーエン、ミートローフ、バングルス、ザ・リアル・グループ、ビリー・ホリデイといったポップスとジャズの歴史の偉大なアーティストたちに出会えたり、シューベルト、ゲーテ、シェイクスピアの意外な一面を経験できたり…。ボイシズ・イン・タイムの音楽の世界は限界を知りません。

受賞歴（抜粋）

2013年 ユーロラジオ「レット・ザ・ピープル・シング」合唱コンクール（ルクセンブルク）、オープンコーラス部門1位
2011年 オルランド・ディ・ラッソメダル
2008年 バイエルン州芸術奨励賞
2006年 ドイツ合唱コンクール1位
2005年 アルンハイム国際合唱フェスティバル1位

コンサートツアー（抜粋）

2016年 コンサートツアー（中国）
2013年 オーフス・ボーカルフェスティバル（デンマーク）
2011年 chor.com（ドイツ）
2009年 第3回ヨーロッパ室内合唱フェスティバル（アルバニア）
2007年 アメリカ・カンタートV（キューバ）
2006年 昌原グランプリ合唱フェスティバル（韓国）

エネルギッシュなロックビート、ノリのいいラテンのグルーヴィー・サウンド、陽気なスウィング、どんなジャンルの音楽でも明快なメロディーと重層的なハーモニーが溶け合って透明な一つの響きを生み出します。
ボイシズ・イン・タイムは国際的にも活躍しており、2016年には中国ツアーで杭州、福州、金華など十都市で公演、2014年 には世界で最も有名なアカペラグループのひとつ、ザ・リアル・グループとの共演を果たしました。
2018年には8枚目のアルバム「Dynamite」が発表されています。

シュテファン・カルマー　1996年ミュンヘンでボイシズ・イン・タイムを結成、トップレベルのコーラスに育て上げる。そのほか、ミュンヘン音楽大学ではジャズ&ポップコーラスを指揮、オレンジ弦楽四重奏団ではジャズバイオリニストとして演奏、またコーラス音楽の編曲、作曲、楽譜編纂も手がける。最近発表のアルバムは「Music with her silver Sound - 30 frische Kanons」(www.kalmer.de)。

各紙の批評：
「明るく壮麗な響き、緻密で何よりも繊細な音楽」（南ドイツ新聞）
「時代の鼓動を伝えるコーラス音楽」（南ドイツ新聞）
「どんな時にも感動的な歌声」（アウグスブルク・アルゲマイネ新聞）
「シュテファン・カルマーのコーラスはこのジャンルで最高の部類に属する」（「テルツァー・クリア」紙）

ボイシズ·イン·タイムのCDアルバム: